

教職実践演習（養護教諭）	4年・後期	2単位	教授 平沢 信康 教授 佐光 恵子
科目カテゴリー	教職科目	科目ナンバリング	36511344

1. 授業のねらい・概要

本科目では、養護教諭に求められる専門的知識や指導技術はもとより、養護教諭としての人間的な資質能力をも点検し、4年間にわたって教職教養を確実に修得しえたかを確認する。

2. 学修の到達目標

- 履修者の履修履歴を踏まえ、教員に最低限必要とされる知識・技能および資質能力を修得したことを確認する。
- 本学の教員養成の理念に基づき、養護教諭として相応しい人間性を涵養する。
- 生徒・教員・地域の関係者や保護者との人間関係の形成力、集団における協調性と調整能力といった資質能力の育成を図る。

3. 授業の進め方

養護実習での参与観察および指導経験をもとに、「学校保健及び学校安全に資する力」、「児童生徒理解や保健室経営に資する力」、「社会性を構築したり人間関係を形成したりする力」について、主として実習体験に即して事例研究を行い、それぞれの内容について発表し合い、ディスカッションを行う。「保健だより」の試作もを行い、合評会はALRで行う。

少人数クラスゆえ、適宜、口頭試問を行い、必要な知識の定着を確認する。

4. 授業計画

1. オリエンテーション（活動内容の確認と授業計画） （平沢信康）	9. 児童生徒理解と保健室経営上の課題とその対応（佐光）
2. 教職課程における学修の意義とその振り返り（平沢）	10. 個と集団の関わりを生かした児童生徒理解と保健室経営 （佐光）
3. 保健教育の実践と養護教諭に求められる役割（平沢）	11. 学校組織における社会性や人間関係形成能力に関する確 認（平沢）
4. 保健室実践の意義とその進め方の検討（佐光恵子）	12. 家庭・地域と築く社会性や人間関係形成能力に関する確 認（平沢）
5. 養護教諭による教育実践の本質・構造・領域の整理 （佐光）	13. 社会性の構築や人間関係形成力の獲得へ向けた学修成果 の実践と振り返り（平沢）
6. 学校保健及び学校安全活動の確認（飯塚）	14. 教員に必要とされる社会性や人間関係形成能力のあり方 （平沢）
7. 児童生徒一人ひとりの理解と実態把握に役立つスキル （佐光）	15. 教員に必要とされる資質能力のまとめ及び「保健だより」 の試作（平沢）
8. 児童生徒一人ひとりと学級集団との関わりあいを生 かした保健室経営（佐光）	

5. 成績評価の方法・基準

体験発表、グループ討論、ロールプレイング、補完指導、レポート等の学修成果をふまえ、養護教員として最小限必要とされる資質能力が身に付いているかを確認し、単位認定を行う。

小レポートの内容を主とする平常点（50%）および発表の内容・態度（50%）をもとに総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：なし

参考文献：なし

教職課程の諸講義・実習で使用したテキストや配布資料については持参すること。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

本学の教職課程における諸講義で使用してきたテキスト、講義要旨、配布プリントについて予習復習（各1時間程度）しておくこと。

8. 受講上の留意事項

明確な目的意識を持ち、教職に就くことを強く志望し、職業倫理を自覚する学生の受講を望む。

9. 課題に対するフィードバックの方法

各種発表に対して、適宜、その場で口頭にてコメントを与える。

10. **卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**
教職の必修科目である。